



発表者紹介

発表者紹介



ソン・インボン

- 2015年1月ソウル特別市民生経済課農水産流通チーム長
- 2016年1月ソウル特別市都市農業課長
- 2017年7月 ソウル歴史博物館経営支援部部長
- 2018年7月～ソウル特別市都市農業課長



CHAPTER

1. ソウル特別市の現況
2. なぜ都市農業なのか?
3. ソウル特別市における都市農業政策の
推進現況
4. ソウル特別市都市農業の今後の推進計画



Chapter. 1
ソウル特別市の現況

ソウル特別市の現況

ソウル特別市の市政現況



- 人口 **10,089,517人**
-人口密度 16,670人/km²
- 面積 **605.26km²**
- 行政区域 **25自治区 424洞**
- 財政規模 **38兆8,581億ウォン(約3兆8,858.1億円)**
- 市職員 **約 43,500人**

ソウル特別市の現況

ソウル特別市開発制限区域指定・解除

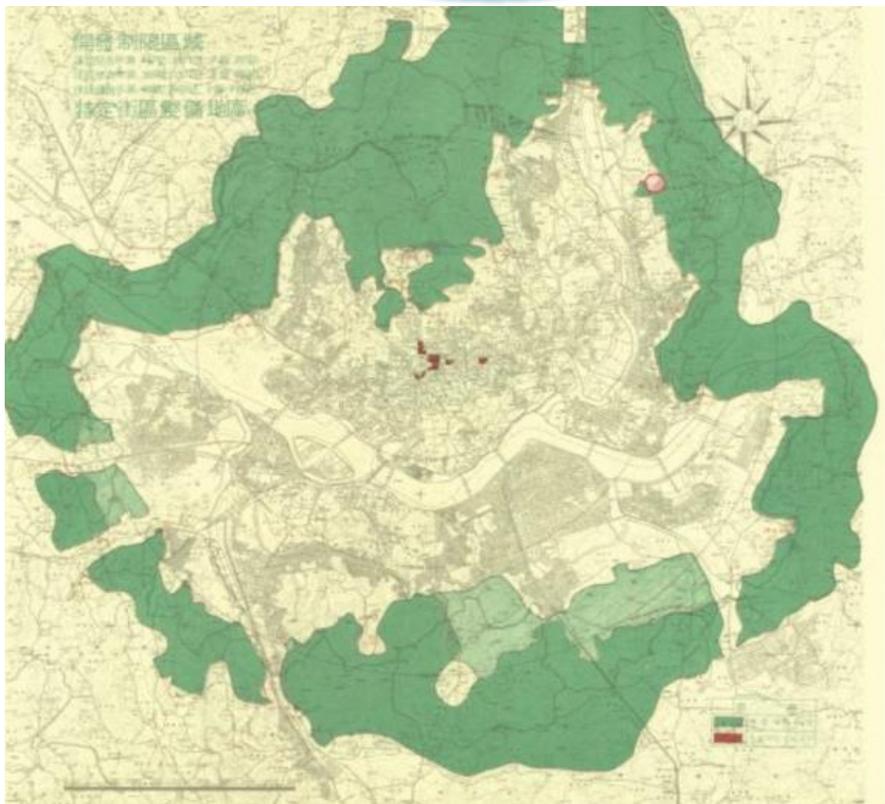
1971~'73年

166.83km²



2018年

149.13km²



ソウル特別市の現況

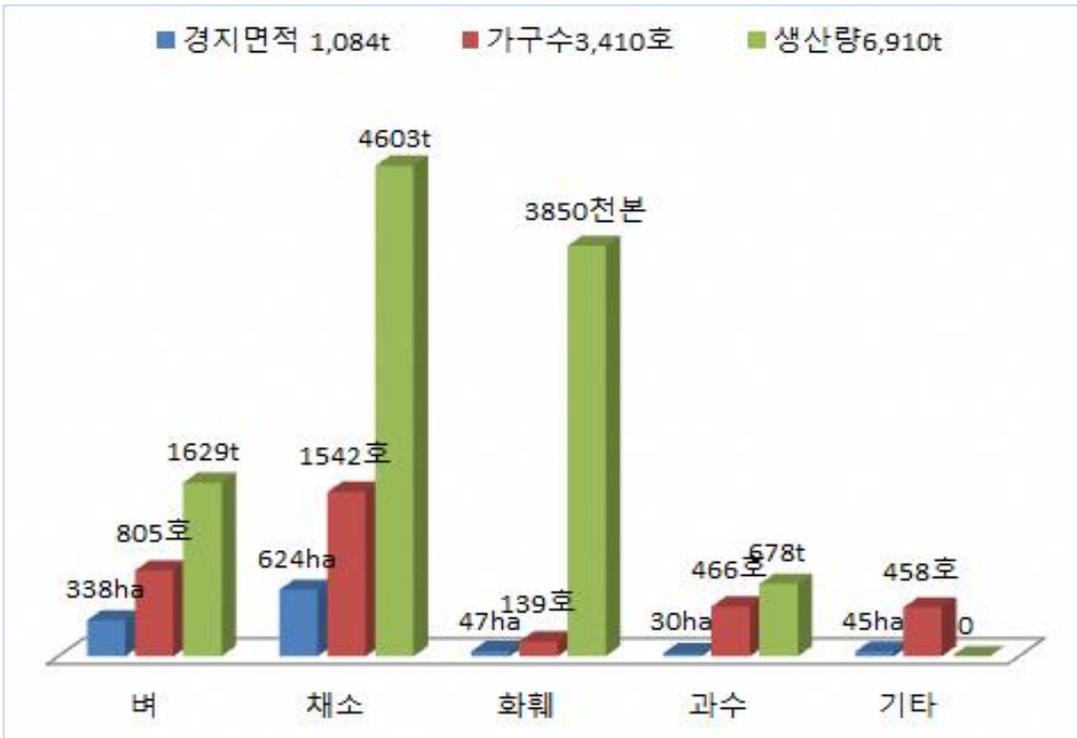
開発制限区域制度の比較

	韓国	日本	イギリス	
名称	開発制限区域	近郊地帯	市街化調整区域	グリーンベルト
指定時期	-1971~1977年	-1956年制定 -1965年廃止	-1968年導入	グリーンベルト
指定目的	-都市の成長抑制 -環境保全 -国家防衛	-都市の拡散抑制 -環境保全	-計画的市街化 -開発留保機能	-都市の拡散抑制 -環境保全 -慰楽空間の活用
指定主体	-建設交通部長官	-建設大臣	-地方自治体知事	-地方主体環境部長官の承認
政府の管理体制	-指定区域の原型保全 -公共の福利に優先する 制度固守の原則	-土地所有者の私有財産権を認定した 被害救済 -人口増加による住宅難解決など 現実的な制度改善		-公共福利増進が大原則 -地域の特性などを考慮し 弾力的に運用

ソウル特別市の現況

ソウル特別市の一般的農業

主要農産物の生産面積、生産量、生産世帯数



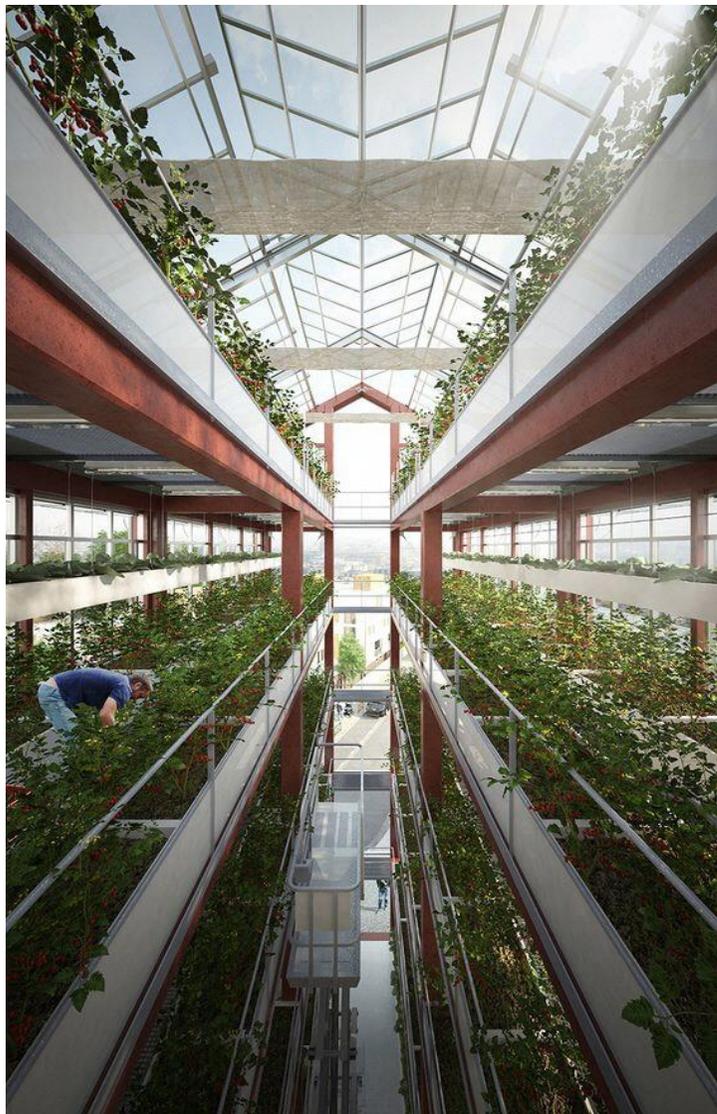
農産物生産地





Chapter. 2
なぜ都市農業なのか?

都市農業とは?



都市農業

(Urban Agriculture)

-都市農業は、都市地域にある土地、建築物または多様な生活空間を活用して農作物、樹木、草花を工作・栽培または昆虫を飼育すること(都市農業育成および支援に関する法律**第2条**)

-これは、都市で農業の生物多様性保存、気候調節、環境浄化、土壌保存、共同体文化の回復、情操涵養、余暇活動支援、教育および福祉などを含む多様な価値を実現させる一方、持続可能な都市と農業の価値を実現

なぜ都市農業か？

都市農業の必要性- 「多元的機能で都市問題を解決」 → 「持続可能な都市発展」

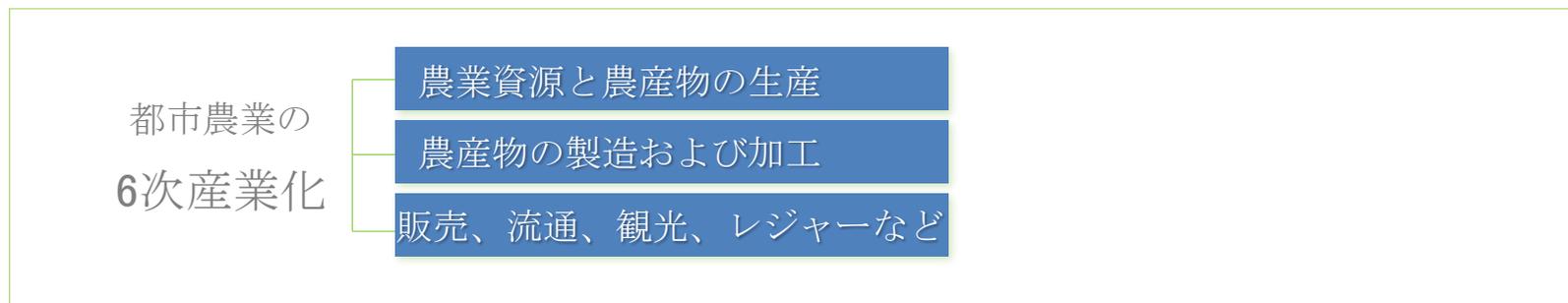


“都市農業は選択ではなく必須事項”

なぜ都市農業か?

持続可能な都市のグリーン産業として成長発展

世界の主要都市において都市農業は莫大な費用を発生させている都市化と産業化による環境問題を解決できる新たな代案として注目されている



都市農業の6次産業化とは?

都市農業は新たな製品と市場を生み出すことで付加価値を高め、

1次、2次、3次産業への収斂を通じて新たな雇用を創出

都市農業は緑の空間を生み出し、資源を活用して緑の雇用を創り出す未来の産業



Chapter. 3

都市農業に対する市民の認識

都市農業に対する市民の認識

(株)アジアリサーチ&コンサルティング 2018.12.

調査結果

都市農業活動の有無



10人中約 1人

都市農業活動タイプ



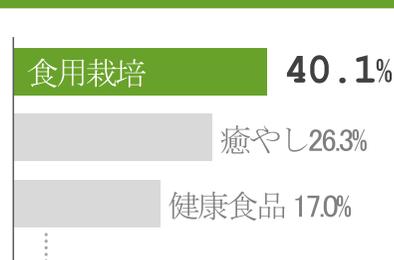
畑作物栽培 77.7%

都市農業の活用場所



住宅内空間 74.9%

都市農業活動の動機



食用栽培 40.1%

都市農業の必要性



必要 63.4%

都市農業が必要な理由



環境保護・浄化 23.6%

都市農業参加への意向



5年以内に参加 42.4%

活性化に必要な政策



菜園の確保 57.5%



Chapter. 4

都市農業政策の推進課題
および成果

都市農業政策の推進課題および成果



2012

ソウル市都市農業元年宣言 / 都市農業条例制定
第1回 「ソウル都市農業EXPO」 & 国際カンファレンス開催

2013

端地、屋上、箱型菜園造成



2014

都市農業公園造成 / テーマ農場7箇所運営



2015

都市農業専門担当部署(都市農業課)新設 /
採れたて菜園、体験学習場造成



2016

資源循環菜園造成 / 「ソウルフード企業センター」 開館



2017

ペット植物の普及 / 垂直農場造成



2018

都市農業複合空間造成

都市
農業
1.0

都市
農業
2.0

都市農業政策の推進課題および成果

都市農業実践空間拡大



都市農業参加者数増加



自治区都市農業基盤の拡充

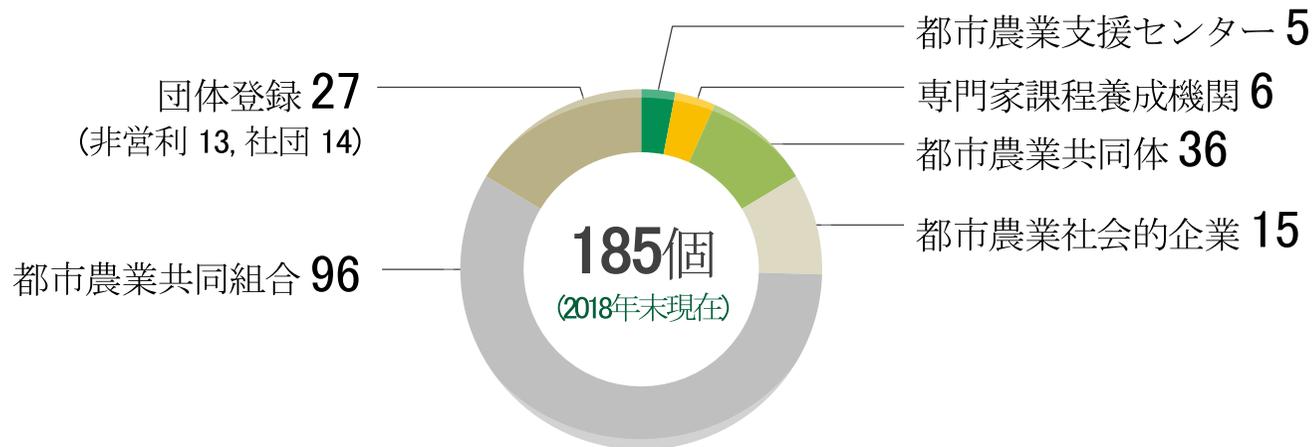
専門組織
11個



条例制定
21個



都市農業関連共同体・協同組合の活性化



都市農業政策の推進課題および成果

教育・環境実践運動

教育的活用

学校菜園造成
1360校

対象:
幼稚園・保育園・小中高

気候環境対応

屋上菜園
1145箇所

グリーンカーテン
17箇所

民間主導の投資農業実践

年間約700人

都市農業
専門家育成

都市農業
支援センター

民間公募
事業推進

民間団体
支援など

都市再生と資源循環

堆肥活用・養蜂などの推進

堆肥タンク普及
185箇所

堆肥化教材
普及160校

資源循環菜園
モデル2箇所

ソウル都市養蜂

社会文化的役割の高まり

都市農業EXPO

都市農業活性化、
国際カンファレンス開催



多様なイベント開催

菜園フェスティバル、
コンサート



ペット植物普及

一人暮らし高齢者を対象



ソーシャルダイニングファーム運営

1人暮らし、長期患者
のための癒やしプログラム

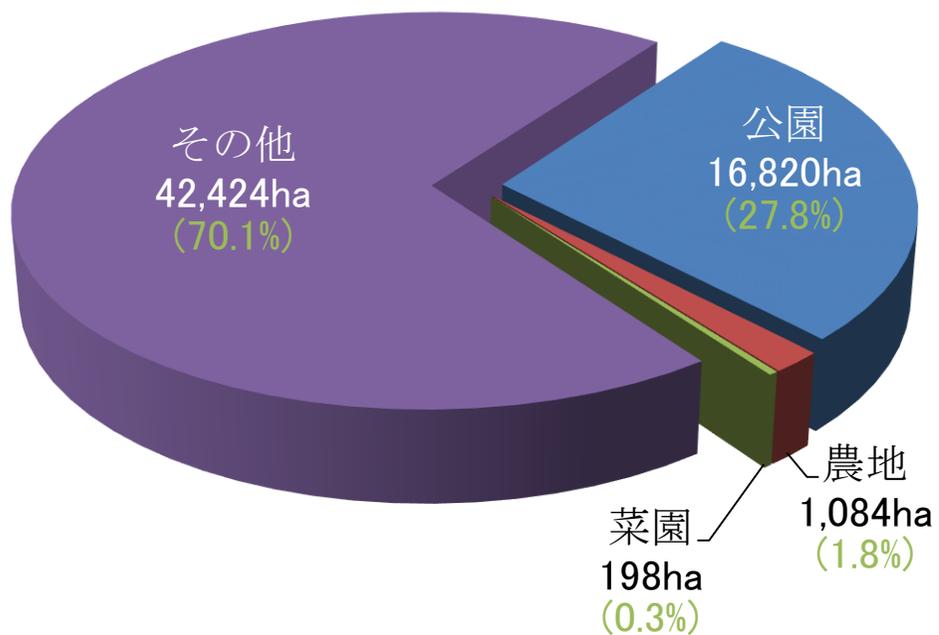


都市農業政策の推進課題および成果

ソウル特別市都市農業の現況

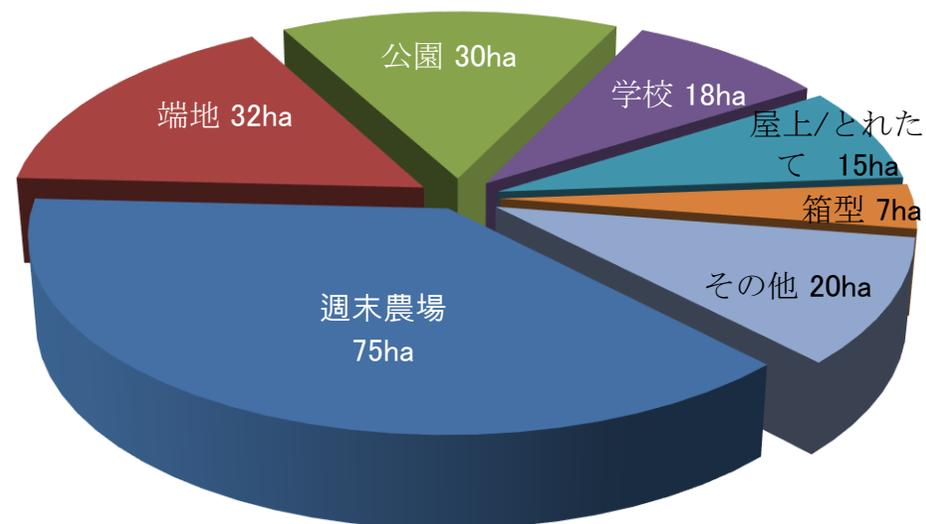
土地利用

ソウル市面積 60,526ha



タイプ別菜園

菜園総面積 197.5ha



都市農業政策の推進課題および成果

グリーン空間に転換しようとする市民の要求に応える

ソウルの都市農業の面積は

ソウル市全体の面積のわずか **0.33%** の197.5haであり、**微々たる水準**
都市農業の面積は1人あたり**0.196㎡**であり、

公園の面積は **1.17%** に過ぎない

□ ソウル特別市の面積 605.23km² □ 公園の面積 168.2 km²

ソウルの都市農業推進事例

1
都市農業
余暇
そして
共同体



端地



虹菜園(城東区杏堂洞 76-3)

マンション



蘆原エナジーゼロアパート

オークション



ソウル大工学部 35棟

公共機関



衿川区庁

商店街(オフィス)



汝矣島グランドホテル

週末農場



京畿道楊平郡芙蓉里農場

ソウルの都市農業推進事例

都市農業と福祉 - 菜園活動を通じて癒やしおよび社会適応

高齢者のうつ
不登校学生
障害者
職場ストレス



菜園活動癒やし
プログラム運営
(社会福祉施設、学校、病院)



癒やしと社会適応に貢献

都市農業
そして
福祉

福祉施設内の障害者



園芸による癒やし

老人ホーム内の痴呆高齢者



園芸による癒やし

不登校学生



生態教育を通じた適応訓練

福祉施設内の高齢者



高齢者身体活動の誘導



ソウルの都市農業推進事例

都市農業と環境 - 多様な形態の菜園造成を通じた環境問題への対応

3

都市農業
そして
環境

グリーンカーテン



屋上菜園



食品廃棄物の堆肥化



雨水貯蔵タンク設置





Chapter. 5

今後のソウルにおける 都市農業政策の方向性

今後のソウルにおける都市農業政策の方向性

ソウル市の都市農業政策の変化



ソウルの都市農業のビジョンと目的

ソウル都市農業ビジョン3.0 (2019~2023)

都市農場面積

2018
197.5ha

2023
300ha

(ソウル市の全面積の0.5%)

都市農業の日常化

- ◆ 居住空間、塀、壁面などに農業実践空間を確保
- ◆ 高齢化、1人世帯、孤独死、うつ病など社会的問題解決のための癒し農場およびプログラム
- ◆ ソウル農夫会員制および未来の世代などの教育

都市農業の産業化

- ◆ EXPO & 国際カンファレンスの持続的開催
- ◆ 文化・芸術・環境部分へと領域を拡大
- ◆ IoT、ICT、BTが融合した栽培キットの普及など、多様なビジネスモデル



Thank you